



株式会社日本政策投資銀行による
「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づく融資について
～最高ランクの格付を取得～

当社は、株式会社日本政策投資銀行（DBJ）の「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）において、最高ランクの格付を取得し、その格付に基づき、本日融資を受けました。

「DBJ健康格付」は、独自の評価システムにより、従業員の健康配慮への取り組みを評点化、優れた企業を選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、他社に先駆け2008年にトップマネジメントからの明快なメッセージとして「健康企業中パ」の実現を目指す健康宣言を発し、心身ともに安心して働ける職場環境づくりを経営課題に位置付け、全社を挙げて健康経営を進めています。

今回の格付では、以下の点が評価されました。

- (1) 会社・労働組合・健康保険組合が三位一体で健康づくり対策を議論する会議体を構成し、毎年健康に関する取り組みを議論するなど、「健康経営」を推進する基盤が整備されている点
- (2) 健康診断受診率の100%達成に加え、従業員の自己負担なく二次検診が受診できる体制を整えた上で受診を促すことで、二次検診受診率についても概ね100%を実現している点
- (3) 「安全衛生ニュース」を年間約240通という高頻度で発信していることに加え、全ての事業所で健康イベント「中パフェスタ」を継続開催し、従業員とその家族が健康増進に取り組むよう意識付けを行っている点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取組みが特に優れている」として、「DBJ健康格付」最高ランクの取得となりました。なお、2014年の「DBJ健康格付」の最高ランク取得に続き、連続での最高ランク取得となります。

